

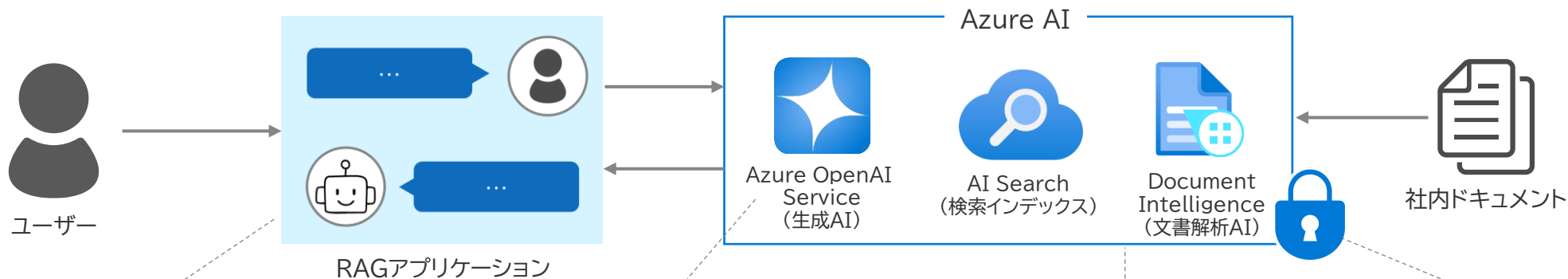
RAG精度改善支援サービス



こんなお悩みありませんか？

- ☑ RAG アプリを構築してみたものの、欲しい情報がうまくヒットしない
- ☑ もっとアプリを使いやすくしたい、業務に特化した回答を返してほしい
- ☑ ユーザーが安心して利用できる環境が欲しい

生成AI × Azure × 課題解決力で、お客様の AI 活用や DX 推進をご支援いたします



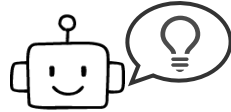
1 使いやすいアプリ

現場の利用者様に効果を実感いただくため、UI/UXや業務に特化した機能カスタマイズ等をご提案



2 生成 AI に最適な振る舞いを

プロンプトエンジニアリングや自立制御型RAG (Agent活用) など、AI のスペシャリストが生成 AI 活用の最適なアプローチをご提案



3 欲しい情報を取得しやすく

Azure AI を効果的に活用し、データクレンジングや検索インデックスの最適化など、欲しい情報が精度高く取得できるアプローチをご提案



4 安心安全な利用環境

Azure AI やデータ保管先のストレージ等はAzureクラウド上で安全に保護され、外部からのアクセスを制限



RAG精度改善から現場適用に向けての流れ

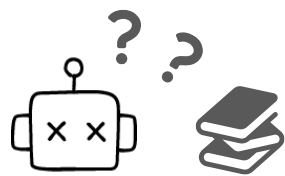


課題

RAG アプリの回答精度が低く、現場であまり使えるレベルではない…

本サービスのご提供範囲

STEP-1



そもそも回答が返ってこない
参照先が正しくない

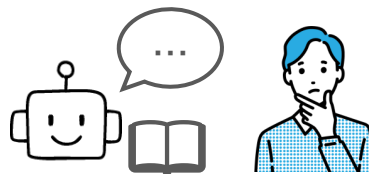
Approach

現状の課題を整理し、
一般的な RAG 精度改善を実施

支援内容

- 🔍 課題整理
- 🔧 プロンプト改善
- 🌟 インデックス最適化
- 🔒 閉塞環境構築

STEP-2



ある程度の回答は返されるものの、
もっと業務に特化した回答に充実させたい

Approach

現場での業務や専門性に
特化した RAG にチューニング

支援内容

- 🔍 課題整理
- 📖 シナリオ整理
- 🧠 Agent 活用

STEP-3



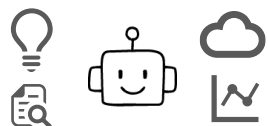
特定シナリオでは精度が改善
フィードバックを基にさらなる改善案を検討

Approach

一部現場適用を実施し、
フィードバックを収集しさらに改善

支援内容

- 📱 UI/UX 改善
- ⚙️ 社内展開支援
- 🧪 フィードバック分析
- 📖 シナリオ拡張



NEXT STEP

新規シナリオの検証や運用支援など、プロダクション化 / 業務効率化に向けた施策

自律制御型RAG (Agent)

ユーザーの質問に対して、AIが“何をすれば最適な答えが得られるか”を判断。必要な回数だけ検索を繰り返し、回答を生成します。質問に対して1回のみ検索を実行する従来手法とは異なり、比較や列挙といった複雑な質問にも柔軟に対応できます。



自律制御型RAG

ユーザーの質問に対して、AIが“何をすれば最適な答えが得られるか”を判断。必要な回数だけ検索を繰り返し、回答を生成します。質問に対して1回のみ検索を実行する従来手法とは異なり、比較や列挙といった複雑な質問にも柔軟に対応できます。

Question

Search?

Follow-up?

STEP-1 | 質問文の解析

ユーザーの質問文の内容を解析し、**自社データを検索すべきかどうか**をAIが判断します。検索すべきと判断した場合には、自社ドキュメントの検索フェーズに移行します。検索に適さない**曖昧な質問文には聞き返しを行う**ことで、検索に必要な情報をユーザーから引き出します。

錠剤A, 錠剤B, 錠剤C の副作用は？

錠剤A 副作用

錠剤B 副作用

錠剤C 副作用

STEP-2 | ドキュメント検索

質問内容に対する回答を得るために**必要な情報を、必要な回数だけ検索**します。また、**検索する内容に応じて対象ドキュメントを切り替える**ことで、より正確かつ十分な情報を収集します。“計画書”や“報告書”といった様々な種類のドキュメントを登録しても、検索精度を維持することができます。

副作用は以下の通りです。

- 錠剤A: 頭痛, 腹痛, ...
- 錠剤B: めまい, 肌荒れ, ...
- 錠剤C: 腹痛, 不眠, ...

STEP-3 | 検索結果を踏まえた回答生成

検索で得られた情報を総合して、質問に対する回答文を生成し、ユーザーに提示します。「複数の項目を**比較**する」、「条件に合致する情報を**列挙**する」など、複雑な質問文に対しても柔軟に対応できます。さらに、**表データ**といった様々な形式のデータを回答に含めることで、より専門的な回答生成も可能です。